

嬉野小学校学校訪問記

22.9.30

藤津教育事務所 橋本 良子

学力！さらにパワーアップを目指して

今回も嬉野小学校の校内研修に参加させていただきました。全国学力・学習状況調査の分析とその活用について佐賀県教育センターの川原俊彦先生をお迎えしての研修会でした。

分析ツールをもとにして、結果から見られる嬉野小学校の成果や特色、課題等が確認されました。先生方がしっかり共通理解され、今後の効果的な取り組みにつながる大変有意義な時間だったと思います。終始、うなずきながらお話を聞かれていた先生方の姿が印象的でした。

夏休みにも全国学力・学習状況調査についての設問分析等の研修をされているとお聞きしています。テストを受けるのは、ある学年に限られているのですが、このように全校の児童のこととして、全職員で研修をされていることが、嬉野小学校の児童の学力向上に向け、学校の魅力ある取り組みになっていることを強く感じました。今回の調査では、話し合いの進め方の項目でよい結果がでているというお話がありました。まさに“嬉野小スピリッツ”の「やる気いっぱい 聞き方名人」になっているのではないでしょうか。

また、嬉野小学校の今年度の学力向上に向けての対策評価シートには、特に国語と算数において、大変具体的に1時間の授業レベルでの取り組みが書かれておりました。

算数科においては、四則混合計算の順序の確認と練習、一つの式に書くことの奨励、題意に沿った解答ができるための手だて（説明には直線、尋ねている文には波線をひくよう指導する）など、児童の実態をしっかり把握された上で、全校で統一した指導をされていることがわかりました。また、国語科においても、言葉に着目した読みや複数の文や文章による比べ読みなど思考させる授業を仕組まれていることが伺えました。このような日々の授業の積み重ねが成果へとつながるものと思います。

今回の研修会で、これまで培ってこられた実践の財産や指導方法にさらに磨きがかかり、パワーアップされていくものと思いました。何より、子どもたちの学力向上のために学校一丸となって全職員で取り組んでおられる姿が魅力ある学校そのものだと感じました。

